

マンタジとマサラチャイ



年 組 ()

「どこの国からやってきたの？」と聞かれることに、マケナはいい加減^{かげん}うんざりしていた。マケナの両親は、ケニア出身だ。

しかし、マケナ自身は生まれも育ちも日本だから、「どこの国からやってきたのか。」と聞かれても、「日本で生まれた。」としか言いようがない。すると、相手は不思議そうな顔をする。時には、がっかりされることもある。日本で生まれながら、そんなあつかいを受けるのが、ちょっとだけ悲しかった。

あるとき、親友のメイがお誕生日会^{たんじょうび}に誘ってくれた。

「私の家でやるから、マケナも来てよ！」

メイの家には、10人の友達がやってきた。みんなで順番にプレゼントをわたして、歌を歌って、おいしいご飯を食べた。

食べ終わったところで、メイのお母さんがオヤツを運んできてくれた。それは、マンタジとマサラチャイだった。

「ケニアでよく食べられるオヤツだって聞いて、買ってきてみたんだけど、どうかな？ 本場の味とは、ちがうかな？」

メイのお母さんの優しい^{やさ}気づかいだ。ここは、「ケニアの味と同じでおいしい。」などと答えるのがよいのだろう。



でも、本場の味を、マケナは知らない。しかし、「知らない。」なんて言えば、がっかりさせてしまうかもしれない。とはいえ、知らないものは知らないし——。

マケナは、どう答えればいいのか^{こま}困ってしまった。

マケナは、「おいしい。」と答えるべきでしょうか。それとも、「本場の味は知らない。」と答えるべきでしょうか。あなたの考えと理由を書きましょう。

.....
.....

話し合って考えたことを書きましょう。

.....
.....